



支部だより 静岡県支部総会

2024年
11/16(土)

令和6年11月16日(土)、呉竹荘にて「令和6年度名古屋大学医学部学友会静岡県支部総会」が開催されました。初めに、大岩副支部長が開会の辞を述べ、岡本支部長が挨拶を行いました。その後、議事として令和5年度の会計報告、監査報告が行われ、会員の近況報告や静岡県支部の役員人事についても確認されました。冒頭には、ご逝去された会員の先生方へ深い敬意と感謝の意を込めて黙祷が捧げられました。

総会終了後、講演会が行われました。名古屋大学医学部研究科長の木村宏先生が「名古屋大学医学部の現状と課題」をテーマにご講演され、150周年記念の一環として進められているサクラテラスなどの取り組みについて紹介されました。また、名古屋大学医学部血管外科学教授の坂野比呂志先生は「血管外科診療の今～低侵襲と長期成績の両立」というテーマで、低侵襲治療技術の進展と、それを患者様の長期的な治療成績に結びつける取り組みについて詳しく説明されました。さらに、静岡県済生会総合病院の矢崎尚志先生が「手根管症候群 最近の

話題」と題して、手根管症候群に関する最新の研究成果を報告されました。

講演会後には懇親会が開かれ、副支部長の挨拶後に乾杯が行われました。和やかな雰囲気の中、出席者同士の親睦が深められ、学生も多く参加し、先生方との貴重な交流の場となりました。

(文責：伊藤 七海)



支部だより 名古屋支部総会

2024年
11/9(土)

令和6年11月9日(土)、鶴友会館にて令和6年度名古屋大学医学部学友会名古屋支部総会が開催されました。

初めに支部長の宇野岳人先生より開会の挨拶が行われ、今年度も総会を開くことができたことへの感謝が述べられました。またこの1年間での名古屋支部の活動や今後の展望についても述べられました。その後、令和5年度にご逝去された会員の先生方に哀悼の意を表して黙祷が捧げられました。次に、副支部長の長坂智子先生より令和5年度分の決算及び令和6年度の予算報告が行われ、決算分析と予算配分について議論されました。

総会に続き、名古屋大学大学院医学系研究科生物化学講座 分子生物学の教授である島田縁先生に『がんの治療標的因子の同定と創薬への応

用』という演題で講演をしていただきました。ご講演では、「乳がんの予後不良因子の探索」や「予後不良分子の病態機能解明」という題について話していただきました。

(文責：安藤 優里)

